

広報

なんたん



Vol.34



【特集】

「地域の元気」づくりから
「人々の笑顔」へ

2009年
4・5月号

広報 なんたん もくじ

「地域の元気」づくりから「人々の笑顔」へ

太陽が昇り、朝が来ると人々が動き出す。

晴れでも雨でも、忙しくてものんびりしていても、それぞれの一日が過ぎていく。

そして日が暮れると、ぽつりぽつりと家に明かりが灯り始める。

明かり一つ一つが集まって、ここに私たちのまち『南丹市』がある。

**平成21年度南丹市予算
総額331億9,458万円**

(前年度対比3.9%減)

<予算額内訳>

(単位未満四捨五入)

会計名	予算額
一般会計	209億8,700万円
特別会計	114億7,140万円
国民健康保険事業	36億 90万円
老人保健事業	6,170万円
介護保険事業	29億1,070万円
市営バス運行事業	4,910万円
簡易水道事業	7億2,500万円
下水道事業	29億1,170万円
土地取得事業	7億4,560万円
後期高齢者医療事業	4億6,670万円
上水道事業会計	7億3,618万円
合計	331億9,458万円

町並み(園部町)

② 特集・「地域の元気」づくりから「人々の笑顔」へ

⑩ はじまっています市民協働

⑫ インフォメーション

- ・効果的な“行政経営”を目指して
- ・商工会の商品券販売開始!
- ・高額医療・高額介護合算制度

⑭ 行政トピックス

- ・平成20年度南丹市スポーツ・文化賞表彰式
- ・南丹市国際交流協会設立総会 ほか

⑳ いきいき南丹

㉓ マラウイ体験記/環・境・市・民

㉔ 図書館へようこそ!/暮らしにホッと

㉕ ぶらりなんたん

㉖ みんなのひろば

- ・第3回楽しい文化サロン ほか

㉘ なんたんミュージアム/わが家のアイドル

今月の表紙

元気いっぱいに登校する知井小学校児童と、それを優しく見守る「子ども・地域安全見守り隊」。隊長の大隅重太郎さんは「自分の健康づくりも兼ねながら地域の安心につながれば」と平成18年の発足以来、活動されています。

私たちが暮らすまち、

ふるさと南丹市。

働く人、学ぶ人、子育てをする人、障がいのある人、年を重ねた人…、すべての人々が住んで良かったと実感でき、そしてずっと住み続けたいと思えるまちづくりを目指して市政を進めています。

平成21年度。

南丹市は、市民の皆さん一人一人の生活の場である地域に目を向けて、人々の元気な笑顔がきらめくまちづくりを目指します。

5つのキーワード

(平成21年度のテーマ)

- ① 地域や人々が元気づくまちづくり (P4)
- ② 安心して暮らせるまちづくり (P5)
- ③ 市民と共に考え行動するまちづくり (P6)
- ④ 子育ての環境を整えるまちづくり (P7)
- ⑤ 安定した財政運営によるまちづくり (P8)

限られた財源を活用して「最適な行政」を目指す

歳入(収入)

500万円の家計に例えると…		割合	南丹市一般会計	209億8,700万円
給与	1,035,000円	20.7%	市税	43億3,610万円
副収入	185,000円	3.7%	使用料、負担金など	7億6,730万円
親からの援助	2,900,000円	58.0%	地方交付税	91億円
			国庫・府支出金	23億2,204万円
			譲与税・交付金など	7億5,830万円
借金	545,000円	10.9%	市債	22億9,280万円
貯金の取り崩し	310,000円	6.2%	繰入金	13億1,046万円
前年からの繰り越し	25,000円	0.5%	繰越金	1億円

歳出(支出)

500万円の家計に例えると…		割合	南丹市一般会計	209億8,700万円
食費	765,000円	15.3%	人件費	32億1,164万円
医療費、保険料	445,000円	8.9%	扶助費	18億6,704万円
借金返済	1,010,000円	20.2%	公債費	42億4,286万円
家の増改築費	670,000円	13.4%	投資的経費	28億1,720万円
光熱水費、日用品の購入など	645,000円	12.9%	物件費	26億9,510万円
家電製品などの修繕費	20,000円	0.4%	維持補修費	8,409万円
地区会費、親戚への援助など	755,000円	15.1%	補助費等	31億6,771万円
貯金の積立	20,000円	0.4%	積立金	8,262万円
子どもへの仕送り	665,000円	13.3%	繰出金	27億9,852万円
慶弔費など	5,000円	0.1%	貸付金、予備費	2,022万円

家計に例えてみました

南丹市の平成21年度予算一般会計の歳入(収入)・歳出(支出)を500万円の家計に例えると、給与収入が約103万円ということとなります。この収入だけでは家族全員の生計が成り立たないの、親(国や府など)から大きな

援助を受けています。その上、これまで積み立ててきた貯金を少しずつ取り崩し、金融機関からも借入をしています。

支出では、食費(人件費)や光熱水費(物件費)を切り詰めるながら、生活の質を落とさない努力をしています。できるだけ無駄を

なくして、今あるものを有効に活用していかねばなりません。

この厳しい家計の状況を改善していくためには、家族全員の理解と協力が必要です。南丹市の将来のため、知恵を出し合い、助け合いながら、快適な暮らしを築いていきましょう。

「行政運営」から「行政経営」へ

合併の成果がもたらす真の意味での「新しいまち南丹市」を創造していくためには、どのように取り組んでいけばいいのでしょうか。

今、行政に求められていることは、限られた財源の中で、ニーズに最大限応えることです。

そのためには、「前例踏襲」といった言葉で表現される古い価値観から脱却し、新たな課題への迅速な対応を基本に、安定と発展を可能にする「経営」の感覚を取り入れた運営形態が必要なのです。

そこで、南丹市が取り組みを進めているのが「行政経営」。

行政評価制度の確立により「必要性」「効率性」「有効性」を明確にした上で、南丹市総合振興計画の目標を達成するために必要な事務事業を選定し、限られた財源を有効に配分する取り組みです。

税金投入の目的が明確でない事業や、成果の表れない事業などは抜本的に見直すこととなります。

逆に、住民目線によるサービスの向上を図る取り組みも推進します。もちろん、取捨選択においては、市民の皆さんに理解・納得をいただけるよう、説明責任を果たすことが重要だと考えています。

地域や人々が元気づくまちづくり

人や情報が行き交うまち

JR山陰本線の八木―園部間の複線化工事が完了し、3月から供用開始となりました。これにより、快速などの所要時間が短縮されました。来春には、京都―園部間の全線複線化(①)が完成し、本格的なダイヤ改正が行われる予定です。これに合わせて、南丹市営バスの運行も鉄道との接続を考慮した利用しやすいダイヤ編成へと見直しを行い、八木駅・吉富駅・園部駅の駅周辺整備も進めていきます(②)。園部駅以北の複線



▲複線化になって行き違う電車(八木町玉ノ井)

化についても引き続きJR西日本に要望活動を強めていきます。

また、情報通信格差をなくすため、今や生活の必需品ともいわれる携帯電話などが通じない地域への鉄塔施設の整備を進めます(③)。

そして、にぎわうまちづくりには欠かせない中心市街地の整備(④)、アクセス道路の整備(⑤)も促進し、人とまちをつなぐネットワークを確立していきます。

ふるさとに住み、ふるさとで働く南丹市で暮らしていく上で、働く場所の確保は大変重要なことです。現在、京都新光悦村(園部町瓜生野・内林町)をはじめ、市内への企業・工場の誘致を積極的に進めています(⑥・⑦)。地元雇用企業への支援は、市民の皆さんの就業機会の拡大、地域産業経済の活性化にもつながります。

また、地元商工業者の経営を支援するために、セーフティネット事業として小規模企業支援事業補助金の交付事業を新たに実施します(⑧)。働く場と定住環境の両面が整った活気あるまちを目指します。

〈当初予算の主な事業〉※抜粋

- ① 山陰本線複線化事業補助金 3億8,621万円
JR山陰本線複線化事業に伴う経費負担としてJR西日本に対し補助金を交付(平成17年度以降の南丹市負担総額約16億6,600万円)
- ② 吉富駅西・八木駅西土地画整理事業 370万円
- ③ 移動通信用鉄塔施設整備事業 8,685万円
携帯電話の不感地域解消のため、移動通信用鉄塔を設置(日吉町海老谷、美山町上ヶ城、美山町河内谷)
- ④ 本町土地画整理事業 3億4,005万円
- ⑤ 道路新設改良事業 4億3,460万円
- ⑥ 京都新光悦村企業立地奨励金 1,196万円
- ⑦ 工場誘致事業奨励金 2億2,892万円
- ⑧ 小規模企業支援事業補助金 1,000万円
- ⑨ 野菜等経営安定事業負担金 840万円



▲旧川辺保育所を改修して開設した子育て発達支援センター

誰もが安心して暮らせる環境へ
今年4月に新たに開設した「南丹市子育て発達支援センター」。「つくし園」の療育事業を移設するとともに、発達障がいなど、育ちに支えを必要とする子どもが安心して暮らせるように、専門的な

安心して暮らせるまちづくり

「ほんまもん」の「南丹ブランド」わがまちでは、各地域でこだわりの農産物が生産されており、みず菜や壬生菜、九条ネギなどの京野菜の産地として高い評価を得ています。この産地と農業の担い手を育てるとともに(9・10)、野生鳥獣から農作物を守り(11)、

捕獲されたシカ肉の有効活用など観光と連携した振興を図っていきます。
また、市域には多くの工芸家が在住され、それぞれに多彩な「ものづくり」活動を展開されています。今秋に京都市・南丹市で開催される伝統的工芸品月間国民会議

相談の受付や一時的な預かりを行います(14)。
災害時に自力で避難すること不安のある独り暮らしの高齢者や障がいのある方を地域で支えるために、平成20年度に作成した要援護者台帳・マップをシステム化(地理情報システム)します。情報を共有する関係機関に最新情報を提供することで、より一層の連携強化を図ります(15)。また、医療機関や福祉施設などへの送迎を行う外出支援サービス事業を全市域に拡充し、自立に向けた支援をします(16)。そして、地域で安心して医療が受けられるための体制作りを進め(17・18)、健康の保持・増進を支援し、健康意識を高めていただくために健康診査や保健指導の充実を図っていきま

全国大会、そして平成23年に京都で開催される国民文化祭では、地域・学校・各種団体と連携し、南丹市の工芸文化を紹介するとともに、農林業も含めて、豊かな環境の中で大切にはぐくまれた南丹市ならではの「ほんまもん」を全国にアピールしていきます(12・13)。

もしもの時に備えた環境整備
市民の皆さんに安心・安全な生活を送っていただくために、自主防災体制への支援・充実と、生活道路の確保を進めます。
また、平成20年度に引き続き、美山地域の防災行政無線施設の整備を行い、平成22年4月からの供用開始を目指します(20)。
自然・環境を後世まで
森・里・まちがきらめく南丹市の景観は、市民みんなの宝物です。この景観を後世に引き継いでいくためのルールづくりとして景観条例を制定し、必要に応じてエリア設定をして景観計画を策定していきます(21)。そして、この豊かな自然環境を市民みんなで守る活動や、廃棄物の不法投棄防止や公害防止に向けた取り組みや環境美化活動を進めます(22・23)。

- ⑩ 担い手育成事業 1, 160万円
認定農業者・集落営農組織への規模拡大に向けた支援
- ⑪ 野生鳥獣被害総合対策事業 4, 857万円
- ⑫ 伝統的工芸品月間国民会議全国大会推進事業 (新規) 500万円
- ⑬ 国民文化祭推進事業 63万円
- ⑭ 発達支援センター管理運営費 3, 910万円
- ⑮ 災害時要配慮者台帳整備事業 196万円
- ⑯ 外出支援サービス事業 2, 908万円
- ⑰ 診療所地域医療活動助成金 2, 500万円
- ⑱ 公立南丹病院組合負担金 4億7, 684万円
- ⑲ 短期人間ドック利用助成金 200万円
- ⑳ 防災行政無線整備事業 1億7, 000万円
- ㉑ 景観形成推進事業 280万円
- ㉒ 農地・水・環境保全向上対策事業 2, 501万円
- ㉓ 資源ごみ集回収事業補助金 180万円

市民と共に考え行動するまちづくり



障がい者施設、京都伝統工芸大学校、南丹保健所で協働開発した「京のつちたま」づくり

パートナーシップを育てる

これからのまちづくりは「市民協働」が重要なキーワードとなつてきます。市民と行政がそれぞれの役割を明確にし、お互いにパートナーであるという認識を持つて、一緒になってまちづくりを進めていくものです。現在、「市民と共に担うまちづくり手法検討委員会」で、その手法やルールづくりについて協議が重ねられています(24)。

市民協働による取り組みの一つ、「南丹市国際交流協会」が3月末に発足。市民の皆さんが中心となつて国際交流事業を展開されます(25)。また、地域の伝統行事や地域文化の熟練者など多様な人材を掘り起こす人材登録制度「達人バンク」を新たに設けます(26)。市民の皆さんの活躍の場として、優れた技能をまちづくりに生かしていただきたいと思えます。

また、市内に数ある大学などと連携した取り組みも進め、学生の力を地域活性化につなげていくとともに、「学生のまち」として学生にとって暮らしやすいまちを目指します(27・28・29)。

②4 市民協働推進事業 47万円

②5 国際交流事業

(新規) 204万円

②6 達人バンク推進事業

(新規) 13万円

②7 大学等連携協力事業

21万円

美山で大学などと連携したフォーラムを開催

②8 ふるさと共援活動支援事業

130万円

過疎化・高齢化が進行した地域と大学などが連携して集落の再生を図る(平成20年度美山町福居地区、平成21年度日吉町五ヶ荘地区で実施)

②9 産官学公連携協議会補助金

52万円

美山まちづくり委員会、佛教大学、市が取り組む地域づくりや教育研究活動への助成

広くお知らせし、広く聴く

市民の皆さんと協力して進めていく市民協働のまちづくりを実現するためには、情報を共有することが必要です。市の状況や取り組み施策について、ご理解いただくために「広報なんたん」や「お知



▲「地域づくり出前講座」

らせなんだん」、そして全市域で整備が完了したケーブルテレビを活用し、できるだけ分かりやすく情報発信していきます。また、必要な情報がいつでも取り出せるように、ホームページも充実させていきます。

「地域づくり出前講座」では、市民の皆さんに市政へ関心を持っていただき、地域づくりに役立っていたために市職員が地域に向いて市の事業や施策を説明します。

また、市民の皆さんの思いや意見をお伺いするための市政懇談会も開催していきます。より良いまちづくりを一緒に考えていきましょう。

子育ての環境を整えるまちづくり

地域のみなが子育て応援団

少子化や核家族化が進み、子育てに対する考え方や環境が以前に比べて大きく変わってきました。

両親が共に就労する家庭が増加し、保育ニーズも多様化しています。また、核家族化で身近に相談できる人がなく、子育てに不安や悩みを持ちながら孤立する親も増え、これが幼児虐待につながるケースもあります。

地域のつながりが希薄になりがちな昨今、子育て力の低下によるこのような問題の未然防止や早期発見を図るため、地域全体で子育てを支援する環境をつくる取り組みが必要です。

「南丹市子育て支援条例」が昨年9月議会での議決を経て、この4月から施行しました。本条例により、

子育て手当、入学祝金を支給します(30)・(31)。(32) また、引き続き0歳から18歳まで(高校在学中の生徒は19歳まで)の子育て世帯に対し、医療費の一部を助成します(33)。

子育てすこやかセンター事業では、園部地域に加えて八木・日吉・美山地域においても事業拡大し、子育て相談業務や情報の提供、子育てサークルへの支援などを行います(34)。

また、平成20年度からの継続事業として、ファミリーサポート事業

30 子宝祝金

1,200万円

子どもの出産を祝福し、一人当たり5万円を支給

31 子育て手当

4,232万円

健やかな成長を支援するため、月額で第1子2,000円、第2子3,000円、第3子以上5,000円を満5歳まで支給

32 入学祝金

2,322万円

子どもが小学校入学時に3万円、中学校入学時に4万円を支給

33 すこやか子育て医療給付金

2,807万円

34 地域子育てすこやかセンター事業

1,150万円

35 ファミリーサポート事業

807万円



▲子育てすこやかセンターで親子、親同士のつながりを深めます

業を実施しています。子どもを「預けたい人」「預かる人」のネットワークを地域で作り、仕事と育児が両立できる環境をつくりまします(35)。

このように、継続した支援で、南丹市の将来を担う子どもたちを育てていきます。

育ちと学びの環境づくり

子どもたちにとって、自ら学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力を培う「確かな学力」と「生きる力」の育成は重要な課題です。

生き生きと学びながら、健やかに育つ教育環境の整備充実を目指し、安心・安全の学校づくりを進めます。平成21年度は、八木中央幼児学園（八木中央幼稚園）の園舎、園部小学校体育館、神吉小学校体育館、殿田中学校体育館の耐震補強工事を実施してまいります

(36)

授業方法や指導内容に関する研究委託事業、少人数教育に係る講師の配置なども引き続き行い、子どもたちの学力の充実と向上を図ってまいります(37)。また、障がいのある子どもたちが、生き生きと楽しい学校生活を送れるように特別支援教育支援員を増員して配置し、より細かな配慮で支えます。また、特徴ある教育の一つとして、外国語指導助手を学校に派遣し、小学校における英語活動、中学校における英語教育を進めています(38)。子どもたちの表現力・国語力・創造力を豊かなものにする読書活動では、日常的に本に親しむ環境を整えるために、引き続き読書指導員を配置し、読書への広がりや深まりを目指してまいります(39)。

学校給食においては、殿田小学校の改築に合わせて平成20年度事業で敷地内に共同調理場を整備。



▲子どもたちの興味を誘う授業の進め方で成果を発表



▲4月に運営を開始した日吉学校給食共同調理場

4月から日吉町内の殿田小学校・胡麻郷小学校の給食を開始します(40)。

保育と教育が共存できる環境へ

幼稚園は文部科学省所管で、就学前の幼児を、遊びを通して心豊かにたくましく「生きる力」を育

成する教育機関。保育所は厚生労働省所管で、保護者が労働や病気などのために昼間保育に欠ける乳幼児を保育する施設です。

平成21年度から幼稚園の教育要領、保育所の保育指針が共に改正されることとあわせて、就学前教

安定した財政運営によるまちづくり

まちづくりの財源を確保

厳しい景気後退の中でまちづくりの財源を確保するため、税や料金の徴収率の向上に努めます。市税は、市のさまざまな事業を行うための費用であり、所得や資産の状況に応じて公平に負担していた

だいているものです。旧町からの税率を使用している固定資産税や都市計画税、水道料金、下水道使用料などについても統一を図っていきます。また、財源創出に向けて知恵を絞って、安定的な財源の確保を目指します。

市の財産として保有している土地の中には、有効に活用できていないものがあります。これらを適正に管理・利用していくために、「公有財産等の処分等に関する検討委員会」からの提言を受け、「南丹市公有財産等の処分等に関

育として幼児教育と保育につながりを持たせていきます。市役所の事務についても、これまで幼稚園は学校教育課が、保育所は子育て支援課がそれぞれ担当していましたが、子育て支援課で一体的に事務処理を行ってまいります。

36 幼稚園・小・中学校耐震補強工事

(新規) 1億7,853万円

37 学力充実・少人数指導事業

3,005万円

38 小・中学校英会話事業

1,420万円

39 読書指導員配置事業

352万円

40 日吉給食共同調理場運営費

(新規) 1,185万円

する基本方針」を策定しました(41)。この基本方針に基づいて、南丹・京丹波地区土地開発公社が先行取得した長期保有地の買戻しや未利用財産の売却、貸付などを積極的に促進していきます。

また、第三セクターなどの負債・債務は、市の将来的な財政負担につながるものが想定されません。公益法人などの健全な運営の確保に向け、経営改善策の基礎となる経営分析を含めて、平成21年度から取り組みを進めます。

見直すべきは見直し、改めるべきは改め、伸ばすべきは伸ばす、南丹市の「経営改革」。市民の皆さんと行政が手を携えて、共に知恵を出し合いながら、今あるものを有効に活用していきます。

市民の評価で見通せる行政を

南丹市では、市民の皆さんの大切な税金で常に良い取り組みが進められるよう、行政評価制度を導入しています(42)。これまで行政は、「結果」に重点が置かれていたと言われています。しかしこれからは、「成果」を重視して人員や財源を効果的に配分し、スピードある意思決定を行う「行政経営」にシフトしていかなければなりません。そのための手段として「行政評価」の手法が有効だと考

④1 公有財産等処分等に関する検討
委員会運営費 17万円

④2 行政評価推進事業 683万円

④3 公共事業再評価委員会運営費 (新規) 10万円

えています。また、公共事業の実施については再評価審査委員会を設置し、事業着手から長期間を経過した事業について再評価を行います(43)。そして、必要に応じて事業の見直しなどを行います。

「森・里・まちがきらめくふるさと南丹市」を実現するための「南丹市総合振興計画」が、絵に描いたもちで終わることのないように、どのような費用対効果を想定したかという事前チェックを踏まえて計画と連動した予算を組み、実際のどのような効果があったかという評価をしっかりと行います。

南丹市そして地域の元気づくりで、人々の笑顔が見えるまちづくりを目指し、今ある地域資源や人材をさらに生かす取り組みをします。市民の皆さんと行政が共に考え、行動し、活力と優しさに満ちあふれた「新しいまち」を創造しましょう。

四季の彩りに満ちた清流と、その水源をかん養する森。

農林産物の恵みをもたらす里のぬくもり。

人情味にあふれ、来訪者の心に安らぎを与えるふるさと風景。

利便性を一層高め、にぎわいを創出する中心市街地。

高い理想と志で、無限の可能性が広がる多くの学生たち。

地域ににぎやかな子どもたちの声と、温かく見守る優しさがあふれる。

南丹市の宝である、かけがえない「ひと」「もの」。

その一つ一つが一層きらめきを増すよう、私たちの誇りとして守り育てていかなければなりません。

あなたのその手、その心、その輝きをまちづくりに。



田植え風景(八木町)

はじまっています市民協働

見えてきた南丹市の課題、
その解決策は？

市民協働

3



ブーナンおじいさん



さくらちゃん ルリルリ

南丹市の「市民協働」をテーマに、昨年9月から7回にわたるワークショップや話し合いを進めてきた「市民と共に担うまちづくり手法検討委員会」。
その中で見えてきた、市民協働を進めていく上での課題や解決策について、中間まとめを報告します。

※さくらちゃん、ブーナンおじいさん、ルリルリは、南丹市の花(さくら)・木(ぶな)・鳥(オオルリ)をイメージしたキャラクターです。

ブーナンおじいさん さてさて、

前回は、南丹市の「ええとこ」「あかんとこ」について話をしたが、そこから見えてきた南丹市の課題について、今日は話をしようかな。

ルリルリ 課題って、宿題のこと？

ブーナンおじいさん ひとつずつ解決していかねばならない問題じゃから、南丹市民みんなの宿題みたいなもんじゃの。

さくらちゃん どんな宿題かしら？私、問題解くのは得意よ。

ブーナンおじいさん 算数なんかの宿題みたいに、答えは必ずしも一つではないし、解き方も一通りではないから、どうすれば一番良いのか、みんなで考えることが大事なんじゃないよ。

ルリルリ 早く知りたいルリリ！

ブーナンおじいさん こらこら、あせりは禁物じゃ。では、検討委員会ですらめられた南丹市の課題を見てみようかの(下文)。広い分野において厳しく分析されておるぞ。まずは、現状をしっかりと把握することから始まるからの。

南丹市の現状(課題)

南丹市は農林商工業に加え、観光産業などが盛んで、自然豊かな田園都市として合併以降も着実な発展を続けています。

しかしながら、健全とはいえない財政状況や人口の減少、著しい高齢化など課題も山積みです。

子育て支援施策は全国的に見ても比較的水準が高く、子育てのしやすい環境にありながらも、住居の不足や雇用の不足などにより、

子育て家庭が住みやすいまちにはなっておらず、そのほかの福祉施策も一定水準には達しているものの十分とはいえません。医療格差や交通格差も深刻で、広大な市域において、その格差を解消する有効な手段が求められています。

また、京野菜などの一大産地でありながら、耕作の放棄などによる農地の荒廃や山林の荒廃も著しく、田園風景や里山の景観を損ねるなど南丹市の価値についても影響を及ぼしています。自然環境は恵まれているとはいえないものの、実際には緩やかに環境破壊が進んでおり、昔の環境とは大きく変化し

てきていることも事実です。

市民の意識については、地域ごとに大きな差があり、自らの

地域課題は自らで考えて解決へと導くといった自立を目指す地域もある中で、依存心が強い地域や地域コミュニティの崩壊寸前どころもあり、住民の無関心さなども目立ってきています。また、閉鎖的・封建的な部分が目立ち、新たな取り組みを受け入れる柔軟性に乏しい一面もあります。

情報については、伝達手段は整備されているものの、市民の求める情報が伝わりにくい現状があります。そのうえ情報提供窓口が分かりにくいなどの構造的な問題もあり、有益な情報や制度が活用できていない状況です。市民のニーズや取り巻く環境が刻々と移り変わる中、課題も多岐にわたり、複雑化して増えつつあるのが現状です。

これらの課題は、行政が解決する公共的な課題(行政が行うべきこと)や、行政だけでは解決が困難な公共的な課題(市民が行うべきこと、市民と行政が協力して行うべきこと)などさまざまです。

ルリルリ うわあ。

なんだかいっぱいあるルリ…。



さくらちゃん でも、ちゃんと南丹市の現状を踏まえた上でまちづくりを求められていることが分析してあるわ。

ブーナンおじいさん 検討委員会には、市民委員と職員委員があつて、それぞれの立場から意見を出し合ったんじゃない。

さくらちゃん 課題の最後に書いてある「行政だけでは解決が困難な公共的な課題」ってどんなことなのかしら？

ブーナンおじいさん つまり、「協働」の領域じゃな。市民にとつて一番身近な、地域の課題じゃよ。

公共的課題（協働の領域）

- ① **地域の福祉**（独り暮らし高齢者の見守り、子育て、障がい者福祉など）
- ② **地域の環境整備**（農地、森林、景観、美化活動など）
- ③ **地域の安全安心**（防災、防犯、雪かき、子どもの見守り活動など）
- ④ **地域の共同施設の維持管理**（公園・集会所などの施設維持管理など）

ルリルリ どうやったら解決できるルリ？

ブーナンおじいさん ふむ。委員からいろんなアイデアが出ておるぞ。例えば、学生の力を有効に生かした学生ボランティア制度、学生の野菜作りシステムの構築。地域と行政を結ぶ中間支援組織の創設や、それをビジネス化したコミュニティビジネスの実施。情報集約センターの整備、エコマネーの活用、住む・働く・子育てが一カ所でできるシステム、空き施設・休耕田の有効活用、南丹ブランドの確立、山菜ビジネスの展開というよう

な具体的な提案もあったぞ。
さくらちゃん 新しいことばかりを考えるんじゃないくて、今ある人材・資源を有効に生かしてまちづくりをするのね。でも、一度に全部取り組むことはできないし、誰が何をどうしたらいいのかしら？

ブーナンおじいさん そこで必要となるのが、市民全体がかかわつていく協働のルールを作ることじゃよ。どこかの地域だけが積極的に行うのではなくて、それぞれの地域住民が、それぞれの地域の課題に気付いて、その課題に積極的に取り組むシステ

ム作りが必要なんじゃ。

ルリルリ 協働のルール？

ブーナンおじいさん そうじゃ。違う方向を向いてバラバラに進めるのではなくて、市民・団体・議員・市長・職員などがそれぞれの役割や責務を明確にして、共通の認識を持つて進めていけるようにな。

協働ルールの必要性とその意義
目指すべき町の姿の共有化
市民と行政が求めるべきまちの姿を共有することができる

権利と義務の明確化
市民の行うこと、行政の行うことなどの義務や権利を明確化できる

市民意識の高揚と改革
地域の自立と市民の自覚、市民の意識改革を図ることができる

市民参加・協働の推進
市民がまちづくりに積極的に参加できる

さくらちゃん みんなが同じ目標を目指すのね！

ルリルリ ボクにも何かできることあるかなあ？

ブーナンおじいさん まちづくりには、みんなの力が必要なんじ

やよ。なぜかって、この南丹市は誰のものでもない、みんなのもんじゃないから、それぞれができることを考えて参画していつてこそ、本当の魅力あるまちづくりじゃと思ふよ。

さくらちゃん 私、花を植えたり咲かせたりするのが得意よ。まち中を花でいっぱいにしたいわ。

ルリルリ ボクは歌が得意ルリ〜♪ 何かの役に立てるかな？

ブーナンおじいさん ふおつふおつふお。わしは歴史や環境に関することが得意じゃよ。さあ、お前たちも声を掛けられるのを待っているんじゃないくて、自分のできることをこの南丹市でどう生かしていくか考えてもらいなさい。

さくらちゃん なんだか考えるだけでワクワクするわ。

ルリルリ 何から始めようかな。

ブーナンおじいさん 今後検討委員会では協働ルールについて話し合いが進められるから、またその都度、一緒に考えていこうな。



効率的な行政経営を目指して

南丹市では、「森・里・街がきらめくふるさと南丹市」の実現に向けて、4月1日付で組織の再編を行いました。政策体系を意識し、横断的な事務執行体制の確立を目指すものです。

①「総合政策室」を市長直轄へ

行財政改革を本格的に進めるため、昨年7月に新設した「総合政策課」を市長直轄の「総合政策室」とします。

②幼稚園・保育所の事務一元化へ

就学前教育と保育を一体的に進めるため、幼稚園に関する事務を福祉部で受け持ちます。

また、行政サービスの一部を共同で行う一部事務組合などへ、新たに職員を派遣しています。（船井郡衛生管理組合、国民健康保険南丹病院組合、市園部国際学園都市センター）

新たな体制の下、行政経営という視点に立って、効率的で効果的な事業運営を進めていきます。

行政委員として お世話になります

※新任の方は太字表記

教育委員会委員

委員長	齊藤 進	(八木町)
職務代理者	湯浅 照夫	(日吉町)
委員	小寺 直見	(園部町)
委員	武田 義史	(美山町)
教育長	牧野 修	(園部町)

公平委員会委員

委員長	小林 全弘	(園部町)
職務代理者	箱田 博治	(美山町)
委員	八田 敦子	(八木町)

固定資産評価審査委員会委員

委員長	吉田 史樹	(園部町)
職務代理者	上田 武司	(美山町)
委員	白井 八郎	(八木町)
委員	上段源一郎	(日吉町)

任期満了などに伴い、新たな行政委員が市長の任命または選任を受け、3月市議会定例会の同意を得て就任されました。各委員会の構成は次のとおりです。（順不同・敬称略）

商工会の商品券販売開始！

―地元商店街でお買い物を―

「南丹市商工会のお店で利用できる商品券はないの？」

「合併前の旧園部町や旧美山町にはあったのになあ！」

そんな声にお応えして、南丹市商工会では4月1日から、南丹市全域の商工会加盟店で利用できる「商品券」の販売を開始しました。500円券と1,000円券の2種類があります。商品券が利用できるお店には、「商品券取扱店（左図）」のポスターやステッカーを表示しています。贈答品や記念品など、さまざまな機会にぜひご利用ください。

商品券は、南丹市商工会本所・支所で販売しています。

【お問い合わせ先】

南丹市商工会本所・八木支所

Tel (0771) 42-5380

八木町八木東久保28-1

園部支所（園部公民館1階）

Tel (0771) 62-0766

園部町上本町南2-22

日吉支所（日吉産業振興会館2階）

Tel (0771) 72-0224

日吉町殿田尾崎8-1

美山支所（農業振興総合センター）

Tel (0771) 75-0021

美山町安掛下23-1

南丹市商工会

商品券取扱店

▶商品券取扱店に表示しているポスター



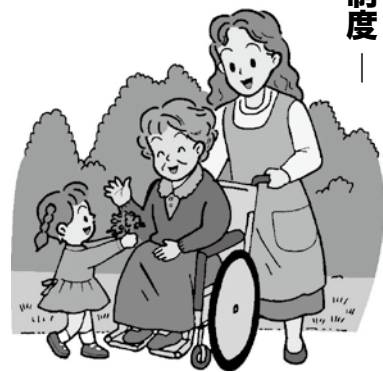
▲贈り物にもどうぞ

安心して医療や介護のサービスを

— 高額医療・高額介護合算制度 —

医療保険と介護保険の利用者負担を軽減する目的で、平成20年度から新たに設けられた「高額医療・高額介護合算制度」の概要についてお知らせします。

現在、医療や介護に支払った1カ月の自己負担額が高額になった場合、それぞれ別々に申請すると限度額を超えた分が支給される制度があります。(医療は「高額療養費制度」、介護は「高額介護サービス費制度」といいます)これに加えて、両制度それぞれ適用を受けた上での自己負担合計額が、1年間で一定の上限額を超えた場合には、さらに医療保険から「高額介護合算療養費」が、介護保険から「高額医療合算介護サービス費」が支給されることとなります。



※住民基本台帳上では同一世帯であっても、対象年度の末日(7月31日)に加入している医療保険(国民健康保険、被用者保険、後期高齢者医療制度)が異なる場合は別々に計算されます。

申請受付は平成21年8月1日以降に開始する予定です。
なお、手続きの方法などについては、順次お知らせします。

【お問い合わせ先】

国保医療課

Tel 0771-68-0011

高齢福祉課

Tel 0771-68-0006

各支所健康福祉課

八木 Tel 68-0022

日吉 Tel 68-0032

美山 Tel 68-0041

〈対象〉
介護保険受給者(65歳以上の方)がおられる世帯で、1年間(8月から翌年7月まで)にかかった医療費と介護サービス費の自己負担の合計額が別表の金額を超える世帯。

(別表) 高額医療・高額介護合算制度における世帯の負担限度額 (年額)

所得区分	後期高齢者医療制度 +介護保険	国民健康保険+介護保険 〔70歳~74歳の方がいる世帯〕	国民健康保険+介護保険 〔70歳未満の方がいる世帯〕
現役並み所得者	67万円(89万円)	67万円(89万円)	126万円(168万円)
一般	56万円(75万円)	56万円(75万円)	67万円(89万円)
低所得者Ⅱ	31万円(41万円)	31万円(41万円)	34万円(45万円)
低所得者Ⅰ	19万円(25万円)	19万円(25万円)	

※対象年度(毎年8月から翌年7月)の医療保険および介護保険の自己負担額を対象とします。

ただし、平成21年度は平成20年4月から平成21年7月までの16カ月が対象となりますので()内の金額になります。

※70歳以上の低所得者Ⅰ区分の世帯で介護保険の利用者が複数いる場合、介護保険からの支給は世帯で31万円(41万円)の限度額で計算されます。

所得区分

現役並み所得者：70歳以上で住民税課税所得が145万円以上の方がいる世帯

一般：他の所得区分に含まれない世帯

低所得者Ⅱ：住民税非課税で、低所得者Ⅰ以外の世帯

低所得者Ⅰ：住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除を差し引いたとき0円となる世帯(年金の所得は控除額を80万円として計算)

栄光きらめく、さらなる活躍に期待

—平成20年度南丹市スポーツ・文化賞表彰式—

南丹市のスポーツ活動や文化・芸術活動において、功績のあった方々や団体に対して、2月22日に市役所で表彰を行いました。平成20年度は13団体と112人に表彰状を授与。さらなる活躍に期待が寄せられます。被表彰者は次のとおりです。(敬称略)



▲スポーツ分野で優秀な成績を取めた方々に表彰状を授与

徳島 瑞希 (農芸高2年) …第2回関西高等学校パワーリフティング選手権大会男子+82.5kg級3位および標準記録突破、第26回全日本高等学校パワーリフティング選手権大会男子+82.5kg級3位

中村 都夢 (農芸高2年) …第2回関西高等学校パワーリフティング選手権大会男子+82.5kg級4位および標準記録突破、第26回全日本高等学校パワーリフティング選手権大会男子+82.5kg級9位

早田 直樹 (農芸高2年) …第2回関西高等学校パワーリフティング選手権大会男子56kg級1位および標準記録突破、第26回全日本高等学校パワーリフティング選手権大会男子56kg級11位

伊津 奎佑 (農芸高2年) …第2回関西高等学校パワーリフティング選手権大会男子75kg級2位および標準記録突破、第26回全日本高等学校パワーリフティング選手権大会男子75kg級18位

村上 眞生 (農芸高1年) …第41回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会京都府予選会110mH優勝

野田 尚裕 (園部高2年) …第63回国民体育大会少年男子エアライフル競技10mS60JM出場、平成20年度近畿高等学校秋季ライフル射

優秀スポーツ賞

スポーツ大会などにおいて、特に優秀な成績を取めた方々

団体／一般の部 優秀スポーツ賞

男塾 (南丹市バレーボール協会所属) …第28回全日本6人制バレーボールクラブカップ選手権大会京都府予選会2位、同全国大会出場

団体／高校生の部 優秀スポーツ賞

北桑田高等学校美山分校陸上競技部 …第44回近畿高等学校定時制通信制課程総合体育大会陸上競技の部学校対抗男子3位

団体／中学生の部 優秀スポーツ賞

園部少年野球クラブ (南丹市体育協会所属) …第30回京都府知事杯争奪少年野球記念大会優勝

個人／一般の部 優秀スポーツ賞

菅生 桃子 (京都外国語大1回生・農芸高卒) …第7回全日本サブジュニアパワーリフティング選手権大会女子56kg級優勝

個人／高校生の部 優秀スポーツ賞

磯部 翔平 (香川西高3年・殿田中卒) …第89回全国高等学校サッカー選手権大会ベスト16、香川県高等学校サッカー新人大会優勝

鈴木 美貴子 (農芸高3年) …2008年世界サブジュニアパワーリフティング選手権大会女子67.5kg級5位

尾上 みさき (農芸高3年) …2008年世界サブジュニアパワーリフティング選手権大会女子75kg級2位

奥戸 知香 (農芸高2年) …2008年世界サブジュニアパワーリフティング選手権大会女子60kg級5位

団体／高校生の部 **スポーツ賞**

園部高等学校ホッケー部…近畿高等学校ホッケー選手権大会ベスト8

北桑田高校女子剣道部…平成20年度全国高等学校総合体育大会剣道大会兼近畿高等学校剣道大会京都府予選会女子団体3位

団体／中学生の部 **スポーツ賞**

園部中学校男子野球部…第20回京都府中学校選抜野球大会2位

殿田中学校女子バスケットボール部…京都府中学生バスケットボール新人大会2位

個人／高校生の部 **スポーツ賞**

久世 佳郎（園部高3年）…近畿高等学校ホッケーチームの韓国遠征選手団の代表選手（ゴールキーパー）として選出

中塚 夢乃（園部高2年）…第41回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会京都府予選会円盤投3位

新川 正太郎（園部高1年）…第41回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会京都府予選会1年やり投2位

藤野 航（北桑田高2年）…第28回京都府高等学校自転車競技選手権大会スプリント3位

濱 友里恵（南丹高2年）…第41回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会京都府予選会3000m競歩3位

個人／中学生の部 **スポーツ賞**

吉川 大地（園部中3年）…京都府中学校総合体育大会ソフトテニス3位、近畿大会出場

前田 晃大（園部中3年）…京都府中学校総合体育大会ソフトテニス3位、近畿大会出場

田原 希（園部中2年）…京都府中学校総合体育大会水泳女子200m背泳ぎ2位、近畿中学校水泳大会出場

八木 敬介（八木中3年）…平成20年度近畿中学陸上大会棒高跳び6位

八木 孝紘（八木中2年）…第54回全日本中学校通信陸上競技大会京都府大会100m3位

福原 良太（美山中3年）…第61回京都府中学校陸上選手権大会男子共通800m2位

撃選手権大会10mS60JM優勝

三田 里絵子（園部高2年）…第63回国民体育大会少年女子エアライフル競技出場、平成20年度近畿高等学校秋季ライフル射撃選手権大会10mS40JM優勝

犬石 有華（園部高2年）…第63回京都陸上競技選手権大会ハンマー投女子A優勝、第63回国民体育大会少年女子Aハンマー投出場

矢野 誠也（北桑田高美山分校3年）…第43回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会円盤投7位、第44回近畿高等学校定時制通信制課程総合体育大会陸上競技の部円盤投優勝

個人／中学生の部 **優秀スポーツ賞**

太田 翔（園部中3年）…第35回全日本中学校陸上競技選手権大会3000m7位、都道府県対抗男子駅伝大会京都府代表、第39回ジュニアオリンピック陸上競技大会3000m出場

荒川 和（園部中3年）…第35回全日本中学校陸上競技選手権大会砲丸投出場、京都府中学校総合体育大会陸上競技砲丸投3位

千崎 翔大（園部中2年・南丹市体育協会所属）…全日本ジュニアスキー選手権大会スノーボードハーフパイプ中学校男子6位、JOCジュニアオリンピックカップスノーボードハーフパイプ中学2年生男子3位

浅田 帆香（八木中2年）…第39回ジュニアオリンピック陸上競技大会女子B砲丸投出場

大狩 光貴（八木中1年・ピスコムジュニア所属）…JOCジュニアオリンピックカップ第27回全日本ジュニアバドミントン選手権大会出場、同大会京都府予選大会優勝

スポーツ賞

スポーツ大会などにおいて優秀な成績を収め、将来その活躍が期待される方々

団体／一般の部 **スポーツ賞**

ママクラブ（南丹市バレーボール協会所属）…第39回全国ママさんバレーボール大会京都府予選会2位、近畿親善ママさんバレーボール大会B組2位

文化賞

文化・芸術の分野において、優秀な成績を収めた方々や団体

団体／高校生の部 文化賞

農芸高等学校農業クラブ専門部測量部…第59回
日本学校農業クラブ全国大会平板測量競技会出場
農芸高等学校環境緑地科農業土木系統代表…建築
技術展2008近畿橋梁模型製作コンテスト「学
生部門」出場、審査委員特別賞と人気作品賞受賞

団体／中学生の部 文化賞

園部中学校ブラスバンド部…第45回京都府吹奏
楽コンクール金賞

個人／高校生の部 文化賞

村上 隼一（農芸高3年）…第59回日本学校農
業クラブ全国大会農業鑑定競技（園芸）出場

矢野 純也（農芸高3年）…第59回日本学校農
業クラブ全国大会農業鑑定競技（園芸）出場

西田 巨輝（農芸高3年）…第59回日本学校農
業クラブ全国大会農業鑑定競技（農業）出場

谷野 智音（農芸高3年）…第46回技能五輪全
国大会（京都府能力開発協会推薦）職種造園部
門出場

山脇 悠一郎（農芸高3年）…第46回技能五輪
全国大会（京都府能力開発協会推薦）職種造園
部門出場

山本 悠記子（農芸高2年）…第59回日本学校
農業クラブ全国大会家畜審査競技会出場、同大
会京都府予選会2位

前田 ちひろ（園部高1年）…平成20年度南丹
美術工芸教育展（平面作品の部）京都伝統工芸
大学校理事長賞

栗栖 美樹（北桑田高3年）…平成20年度南丹
美術工芸教育展（立体作品の部）京都伝統工芸
大学校理事長賞

中川 仁（南丹高1年）…平成20年度南丹美術
工芸教育展（平面作品の部）京都新聞社賞

個人／中学生の部 文化賞

細見 由梨（園部中3年）…平成20年度全国納
税貯蓄組合連合会・国税庁「税についての作
文」コンテスト〇丹波納税貯蓄組合連合会長賞

優秀文化賞

文化・芸術の分野において、特に優秀な成績を収めた方々や団体



▲文化・芸術分野で優秀な成績を収めた方々に表彰状を授与

団体／高校生の部 優秀文化賞

園部高等学校吹奏楽部…第45回京都府吹奏楽コ
ンクール高等学校小編成の部金賞（京都府代
表）、第58回関西吹奏楽コンクール高等学校
小編成の部優秀賞（ベスト8以上に相当）

個人／高校生の部 優秀文化賞

三宅 弥生（農芸高3年）…第59回日本学校農
業クラブ全国大会農業鑑定競技（畜産）優秀賞

三浦 一馬（農芸高3年）…第59回日本学校農
業クラブ全国大会農業鑑定競技（農業土木）優
秀賞

中島 大喜（農芸高3年）…第59回日本学校農
業クラブ全国大会農業鑑定競技（造園）優秀賞

竹内 詩郎（北桑田高3年）…第59回日本学校
農業クラブ全国大会農業情報処理競技会優秀賞

山口 裕季（北桑田高2年）…第59回日本学校
農業クラブ全国大会意見発表区分「環境」優秀
賞

佐別當 智子（亀岡高3年）…2009近畿まほろ
ば総体力又一競技ポスター原画最優秀賞

個人／中学生の部 優秀文化賞

細見 真実（八木中2年）…第52回全国学芸科
学コンクール金賞

はばた 翔け賞

小学校在学中などにスポーツや文化活動で特に優秀な成績を収めた方々や団体

スポーツの部／団体 翔け賞

園部小学校駅伝チーム…第4回南丹地区小学校駅伝競走大会キッズふれあい駅伝優勝（三連覇）

スポーツの部／個人 翔け賞

岡本 駿佑（園部第二小6年）…第4回南丹地区小学校駅伝競走大会キッズふれあい駅伝3区区間賞

和田 桜（園部第二小6年・ヴァルブランシュテニスクラブ所属）…京都サマージュニアテニス大会2位、ダンロップ全国選抜ジュニアテニス選手権大会京都予選3位

坂本 樹（園部第二小6年・園部サッカークラブスポーツ少年団所属）…京都サッカースポーツ少年団連盟平成20年度京都少年団選抜チーム韓国遠征

奥村 純平（西本梅小6年・篠少年野球クラブ所属）…第26回少年野球全国大会3位、第26回少年野球世界大会4位

佐々江 知大（八木小6年）…全国小学生陸上競技交流大会京都府予選会男子100m決勝8位、京都府小学生陸上競技選手権大会男子100m決勝7位

宅間 沙季（富本小6年）…京都府体操競技ジュニア（小中学生）の部4位、近畿大会出場

竹上 ほの香（新庄小6年）…第24回全国小学生陸上競技交流大会京都府予選会女子走り高跳び3位

文化の部／個人 翔け賞

曾川 沙里菜（園部小6年）…第58回「社会を明るくする運動」作文コンテスト京都府知事賞

森 文美（園部小6年）…第54回青少年読書感想文京都府コンクール京都府知事賞

西村 穂香（園部小3年）…第54回青少年読書感想文京都府コンクール京都府教育長賞

和辻 雄仁（園部第二小6年）…ベネッセ「第5回もっと!チャレンジ全国コンクール」自由研究部門優秀賞

和辻 有美（園部第二小4年）…ベネッセ「第5回もっと!チャレンジ全国コンクール」自由研究部門優秀賞

早田 結花（園部中3年）…平成20年度京都新聞スクラップコンクール京都府知事賞

岩崎 晴美（園部中3年）…平成20年度京都新聞スクラップコンクール優秀賞

日下部 美紀（園部中3年）…「北方領土と私たち」作文コンクール優秀賞

井上 綾乃（園部中3年）…平成20年度南丹美術工芸教育展（立体作品の部）京都府知事賞

西田 七海（園部中2年）…平成20年度京の環境を考えるポスターコンクール優秀賞

水口 来夢（園部中2年）…平成20年度京の環境を考えるポスターコンクール優秀賞

野坂 麻里子（園部中2年）…平成20年度南丹美術工芸教育展（平面作品の部）京都府知事賞

福島 駿介（園部中1年）…平成20年度JA共済京都府書道コンクール半紙の部全国共済農業協同組合連合会京都府本部長賞銅賞

岡 英里奈（園部中1年）…平成20年度京都府立植物園植物作品展京都府教育長賞

林 恭平（園部中1年）…平成20年度京都府立植物園植物作品展京都府中学校教育研究会長賞

拝谷 泉希（園部中1年）…平成20年度南丹美術工芸教育展（立体作品の部）京都伝統工芸大学校理事長賞

松本 菜緒美（八木中3年）…平成20年度全国納税貯蓄組合連合会・国税庁「税についての作文」コンテスト丹波納税貯蓄組合連合会長賞

西村 愛美（八木中1年）…第58回「社会を明るくする運動」作文コンテスト京都府教育長賞

田鶴 香奈（殿田中3年）…平成20年度南丹美術工芸教育展（立体作品の部）京都新聞社賞

和田 梨佐（美山中3年）…平成20年度全国中学生人権作文コンテスト京都大会京都地方法務局長賞

中藤 りん（美山中3年）…第30回「少年の主張」京都府大会「わたしの主張2008」京都公立中学校長会長賞

弓削 伸宏（美山中3年）…第30回「少年の主張」京都府大会「わたしの主張2008」京都新聞社賞

校理事長賞

西田 魁 (丹波養護小1年) …平成20年度南丹美術工芸教育展(立体作品の部) 南丹教育委員会連絡協議会長賞

平井 魁心 (園部幼5歳児) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 南丹教育委員会連絡協議会長賞

稻葉 希 (園部幼5歳児) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 京都府知事賞

松本 楓加 (八木中央幼5歳児) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 京都府教育長賞

廣瀬 龍我 (八木中央保5歳児) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 京都府教育長賞

黒田 恒太 (八木中央保5歳児) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 京都伝統工芸大学校理事長賞

山本 優花 (八木東保5歳児) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 京都府知事賞

下野 三郎 (みやま保5歳児) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 京都新聞社賞



▲表彰状を手ににっこの「翔け賞」受賞者

功 勞 賞

優秀な選手などの育成、指導に特に功績があった方々

個人

功勞賞

川勝 多嘉志 (八木町文化協会所属) …八木町文化協会理事、会長を歴任。南丹市文化協会連絡

文化の部/個人(つづき)

翔け賞

芝 佑将 (摩気小2年) …平成20年度南丹美術工芸教育展(立体作品の部) 南丹教育委員会連絡協議会長賞

片野 楓太 (摩気小1年) …平成20年度愛鳥週間ポスターコンクール最優秀賞

野村 美沙希 (川辺小1年) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 南丹教育委員会連絡協議会長賞

田中 悠香 (西本梅小6年) …第58回「社会を明るくする運動」作文コンテスト京都府教育長賞

杉田 竜也 (八木小5年) …平成20年度南丹美術工芸教育展(立体作品の部) 京都府教育長賞

美馬 光 (八木小3年) …平成20年度JA共済京都府書道コンクール条幅の部全国共済農業協同組合連合会京都府本部長賞銀賞

浅田 隆太 (富本小6年) …第31回京都こども美術展京都府教育長賞

竹上 侑我 (新庄小3年) …平成20年度愛鳥週間ポスターコンクール優秀賞

西河 隆照 (新庄小3年) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 京都府教育長賞

廣瀬 歩美 (吉富小5年) …第68回全国教育美術展全国審査個人賞特選

濱野 淳生 (知井小6年) …第9回「瓦のある風景絵画展」京都府瓦工事協同組合理事長賞

藤吉 紀 (知井小5年) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 京都府知事賞

齋藤 種人 (知井小3年) …平成20年度第5回新・北桑展絵画京都府知事賞

山内 柊 (宮島小4年) …第54回青少年読書感想文京都府コンクール京都府知事賞

飯田 もも (鶴ヶ岡小6年) …第38回京都新聞お話を絵にするコンクール優良賞

小林 のぞみ (鶴ヶ岡小4年) …平成20年度京都府統計グラフコンクール京都府教育長賞

小田切 茜 (鶴ヶ岡小3年) …平成20年度南丹美術工芸教育展(平面作品の部) 京都新聞社賞

高畑 憂也 (大野小1年) …平成20年度南丹美術工芸教育展(立体作品の部) 京都伝統工芸大学

年育成。

中川 数洋（南丹市スポーツ少年団所属）…八木町スポーツ少年団の副本部長、八木アトムズ監督。少年野球の普及と指導、青少年育成。

市原 重忠（南丹市スポーツ少年団所属）…有段者（6段）で鶴ヶ岡スポーツ少年団の剣道の指導。

北川 正雄（南丹市スポーツ少年団所属）…宮島スポーツ少年団の代表・指導、青少年育成。

岩田 勇（NPO法人ひよし総合型地域スポーツクラブ所属）…総合型地域スポーツクラブの設立、リーダーとして活動。地域スポーツの指導、推進。

協議会副会長を務め、勇退後は八木町文化協会監事として引き続き指導。

湯浅 肇（南丹市スポーツ少年団所属）…殿田スポーツ少年団の剣道指導、青少年育成。

八木 勇（南丹市スポーツ少年団所属）…八木町剣道スポーツ少年団の剣道指導、青少年育成。

田村 文男（南丹市スポーツ少年団所属）…陰陽流拳法空手道園部スポーツ少年団の代表・指導、青少年育成。

上林 正紀（南丹市スポーツ少年団所属）…園部ドリームス学童軟式野球スポーツ少年団の代表・指導、青少年育成。

足立 忠夫（南丹市スポーツ少年団所属）…胡麻スポーツ少年団胡麻ヤンチャーズの指導、青少



▲表彰式に出席された受賞者の皆さん

昼夜問わず、地域住民の“安心安全”を守る

—南丹警察署園部駅前交番新築—



▲駐輪場に隣接して新築された園部駅前交番（写真左）

地域住民の安全な生活を守り、治安を維持するために京都府警へ要望していたJR園部駅西口の交番設置がこのたび実現し、4月16日に京都府南丹広域振興局園部総合庁舎において新築開所式が行われました。

JR園部駅西口は、駅前ビルやコンビニエンスストアができ、自転車等駐車場が完成するなど整備が進んでいます。その一方で、利用者が増加し、早朝から深夜まで人が行き交う場所となったことで、治安の低下が心配されていました。

園部駅前交番では、南丹警察署の警察官が交替で勤務。事件・事故などの緊急対応時などを除いて、24時間体制で警察官3人が立番や巡回パトロールなど地域住民の安心安全を守る活動をされます。

行政 トピックス

人・まち・世界・文化を結ぶ
魅力のある国際交流都市へ

―南丹市国際交流協会設立総会―

これまで旧町で取り組まれてきた国際交流活動をさらに充実し、「国際交流都市『南丹市』」を実現するための拠点となる南丹市国際交流協会が新たに設立されました。昨年9月に第1回設立準備会を



▲会則など審議が行われ、承認されました



▲魅力あふれる展望が次々と広がった意見交換

開催以来、市民が中心となって魅力のある国際交流協会設立に向けて協議を重ねてこられました。そして3月28日に入会希望者や来賓などおよそ50人が出席の下、設立準備会から提案された設立趣意・会則などを確認し、同協会が発足しました。会長に井尻治氏が就任、南丹市国際交流会館を拠点に活動を展開されます。

議事終了後、ワークショップ形式で今後の活動についての意見交換が行われました。旧町の取り組みを継続した姉妹都市交流、市内施設などの外国語表記案内の設置、ホームページでの情報発信、語学や料理の教室開催など、豊富な人材や素材を生かした魅力的な意見が飛び交いました。

新光悦で京の銘菓製造販売

―井筒八ツ橋本舗新光悦しゅん工式―

京都新光悦村（園部町内林町・瓜生野）進出5社目の「株式会社井筒八ツ橋本舗」が3月3日に新工場「新光悦」のしゅん工式を挙行。京都市東山区に本店があり、新工場では、伝統和菓子の製造販売や地元産品を生かした商品の開発が進められます。また、店内には多目的交流スペースがあり、津田純一社長は「地域の方の語りたい」と話しておられました。5月3日から開店されています。



▲地域に開かれた店舗を目指して操業開始



▲出席者全員で真新しい道路を渡り初め

災害に強く安全な道路整備 暮らしに安心、快適な走行

―天引道路完成式典―

平成7年度から進めてきた一般国道372号（天引道路）の第2工区バイパス区間（1.3km）が完成し、3月20日に園部町天引地内で完成式典を行いました。国道372号は亀岡市から南丹市、兵庫県篠山市を経由し、姫路市に至る幹線道路で、災害時の第1次緊急輸送道路にも位置づけられている重要な道路です。テープカットと地元子どもたち参加のくす玉開きを行い、渡り初めをした後、供用開始となりました。

絆の桜よ、永久に咲き誇れ

―桜の植樹―

市道園部小学校校線の拡幅改良工事でやむを得ず伐採した市役所駐車場内の7本の桜の木。これは昭和30年春に園部小学校卒業生が記念植樹されたもので、これを惜しむ卒業生らの思いを受け、4月11日に再び苗木を植樹しました。

植樹には出席可能な当卒業生と宮町・小桜町区民が会し、佐々木市長から伐採に関して説明不足であったことを謝罪。卒業生から桜の永久の平安を市に託され、久々の再会の機会となった同級生らで和やかに植樹が行われました。



▲桜の木への思いを語り合いながら植樹



▲障がいのある方を中心とした地域の新たな交流拠点完成

笑顔が集まり社会の風吹く 新たな地域づくりの拠点に

―あじさい園改築工事しゅん工式―

八木町八木にある南丹市障害者支援施設あじさい園（明田大成施設長）の別棟改築工事が完了し、3月31日に関係者や施設利用者出席の下でしゅん工式を行いました。平屋建ての建物を木造2階建てに改築し、1階を地域活動支援センター、2階を作業場として使われます。「そよかぜ」と名付けられた地域活動支援センターは、在宅の障がい者や地域の方々気軽に集える交流サロンとして広く活用していきます。

南丹市の将来像を明らかに

―第1回南丹市都市計画マスタープラン策定委員会―

南丹市の都市づくりの総合的な指針となる「都市計画マスタープラン」の第1回策定委員会を3月27日に園部公民館で開催。佐々木市長が学識経験者や各種団体代表者など10人の委員に委嘱状を交付しました。委員長には垣村和男氏を選出され、昨年12月に実施した市民アンケートの調査結果を基に、まちづくりの主要課題などが協議されました。おおむね20年後の都市像を展望した上で、今後10年間の計画策定を進めます。



▲市民アンケートの意見から市民主体のまちづくりを協議



▲宣誓する富沢崇志団員(右)

南丹市消防団、ここにあり

―南丹市消防団入退団式・辞令交付式―

南丹市消防団の平成21年度入退団式を4月1日、南丹市国際交流会館で行いました。新たに61人が加わり、団員数は1,540人。

佐々木市長から益田武彦氏に消防団長の辞令を交付。団長から副団長などへ辞令交付し、「地域住民の生命と財産を守る大きな使命を受けた消防団員であることを自覚し、いま一度気を引き締めていただきます」と訓示。新入団員を代表して日吉支団富沢崇志団員が「良心に従って忠実に消防の義務を遂行します」と宣誓されました。

いっきにいっき南丹

-31-

お元気ですか？
保健師です。



やめたいけれどやめられない?!

〜本気で考えてみませんか？タバコのこと〜

あなたは「ニコチン依存症」ではありませんか？

『百害あって一利なし』昔からよく耳にする言葉ですが、まさにぴったりなのが『喫煙』。喫煙の害に関する研究は半世紀以上前から世界中で行われています。日本では、厚生労働省が平成20年12月に「喫煙が原因で年間20万人近く死亡」との研究結果を発表したところでした。「体に悪いと分かっているにもかかわらず」。それは『依存症』という病気のため。タバコに含まれる有害物質の一つ「ニコチン」は、麻薬と同じような仕組みで「依存」を引き起こす薬物です。ニコチンは脳の神経伝達物質に作用し、脳内の快楽中枢を刺激します。喫煙してストレスが解消されたり、仕事がかどると思ったりするのは、実はニコチンによる「錯覚」なのです。

あなたの“卒煙”を支えます

タバコをやめたいけれどやめられない人への支援も進んでいきます。平成18年から保険適用による

ニコチン依存症スクリーニングテスト（表）

※「はい」は1点、「いいえ」は0点

- (1)自分が吸うつもりよりも、ずっと多くのタバコを吸ってしまうことがある。
- (2)禁煙や本数を減らそうと試みてできなかったことがある。
- (3)禁煙や本数を減らそうとしたときにタバコが欲しくてたまらなくなることがある。
- (4)禁煙や本数を減らしたときに次のどれかがある。
イライラ、神経質、落ち着かない、集中しにくい、ゆううつ、頭痛、眠気、胃のむかつき、脈が遅い、手の振るえ、食欲または体重増加
- (5)(4)の症状を消すために、またタバコを吸い始めることがある。
- (6)重い病気にかかったときにタバコは良くないと分かっているのに吸うことがある。
- (7)タバコのために自分に健康問題が起きていると分かっているのに吸うことがある。
- (8)タバコのために自分に精神的問題が起きていると分かっているのに吸うことがある。
- (9)自分はタバコに依存していると感じる。
- (10)タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かある。

- 禁煙治療が始まりました。これを受けるには、次の条件を満たしていることが前提になります。
- ①直ちに禁煙しようと考えている
 - ②ニコチン依存症スクリーニングテストで5点以上（左表）
 - ③プリンクマン指数（1日の禁煙本数×喫煙年数）が200以上
 - ④禁煙治療を受けることを文書により同意している

条件を満たしていない人でも、
自費で禁煙外来を受診し、治療を受けることができます。また、禁煙補助剤としてニコチンパッチや

ニコチンガムがよく知られていますが、平成20年からニコチンを含まない経口薬（バレニクリン）も登場しました。

喫煙者だけの問題ではありません

喫煙で問題になるのは、喫煙しない人も周りの喫煙により有害物質にさらされてしまうこと。喫煙者自身がフィルターを通して吸い込む主流煙と比較して、タバコから立ち上る副流煙に含まれる有害物質の方が何10倍も多いのです。タバコの煙には約4,000種類の化学物質、そのうちニコチンなど約200種類の有害物質、約70種類の発ガン物質が含まれていることが確認されています。

日本では、平成15年に受動喫煙を防止するための法律（健康増進法）が制定されました。この法律を受けて、公共施設や交通機関の車両や機内で禁煙や喫煙コーナーの設定が取り組まれ、分煙化が広まってきました。

5月31日から6月6日は禁煙週間です。この機会に禁煙にチャレンジしませんか？まだまだやめる気がない方も、タバコの煙が及ぼす影響について今一度認識していただき、周りに配慮したスマートな喫煙を心掛けてください。

マラウイ体験記

〈後編〉

私の職種は村落開発普及員、簡単に言うと村落部の住民がより良く暮らせるためにサポートしていく仕事だ。日本でも戦後「生改さん(生活改良普及員)」と呼ばれる人が農村を巡回し、生活を助けてきたそうだ。

私が派遣されたマラウイの農村では、これまでの自給自足生活に貨幣経済が入ってきた。しかし、それに追いついていないことに問題があると言えりるのかもしれない。現金収入のために若い男性は南アフリカに出稼ぎに行ってしまう。その結果、母子家庭、エイズ、食糧不足、子どもの就学率低下、早婚…。一見、冗談を言って笑って私を迎えてくれる楽しそうなおばちゃんたちにもこの負のチェーンが巻き付いていることが分かってきた。

それでも、新しいことに好奇心旺盛。私は地元の穀物や野菜、果物を使

ったスナック、ジャム、ジュース作りを教えた。農民たちは、毎週材料を準備して私を待っていてくれた。私も楽しかった。川から運んだ粘土で土鍋を焼いたり、砂まみれの乾燥キノコを一緒においしく料理したり、葉っぱ(雑草?)を重曹であく抜きする食べ方を教わったり、木の葉を蒸した蒸気でのどの痛みを治癒してもらったり。

農民たちは私が教えた加工食品で行商を始めた。お金をグループで管理することが必要になり、帳簿を付けることも教えた。任期が終わる3カ月前、グループは自分たちの店を持つために立ち上がった。グループのやる気を何とか実現させようと、私はJICA(独立行政法人国際協力機構)に予算を申請。そして帰国直前に建物は建った。

そこに在る人の力を一つにし、そこに有る農産物に手を加えて価値を生むこと。それを生活上や喜びにつなげることを実践していった農民たちに私は勇気をもらって日本へ向かった。



渋谷 明香里 さん

美山町内久保出身。

2006年10月～2008年10月までの2年間、青年海外協力隊としてアフリカのマラウイ共和国へ。現地の生活を通して体験したことをつづけていただきました。

マラウイ共和国

首都:リロングウェ
面積:11.8万平方km(北海道と九州を合わせたほどの面積)
人口:約1,320万人(2006年、世界銀行統計)



▲加工指導する渋谷さん(左)

環・境・市・民

～環境にやさしい生活始めましょう～



—第7回—

さあ始めよう!

家庭でできる温暖化対策

地球と財布にも優しい

「緑のカーテン」のススメ

「緑のカーテン」をご存じですか? 朝顔やヘチマ、ゴーヤのようなツル性植物を家の窓下などに植え、垂らしたネットにツルをはわせて作る自然のカーテンのことです。

夏の日差しが建物に直接当たると、その熱のせいで夜でも部屋の中が暑く、ついエアコンのスイッチに手が伸びてしまします。そこで部屋の中のカーテンだけではなく、屋外で日差しをさえぎること

で、部屋を涼しく保とうというのがこの緑のカーテンです。また、たっぷり水を吸い込んだ葉の間を風が通り抜け、家中に涼やかな空気を運んでくれます。美しい花が咲けば、心もリフレッシュ。野菜などを収穫する楽しみもあります。家族みんなで植えて、毎日の成長記録をつけるのも楽しいものです。

この夏は地球にも、財布にも優しい天然のエアコンで暑さを取り切ってみてはいかがでしょうか? さあ、さっそく準備を始めましょう!

作り方は、京都府地球温暖化防止活動推進センターのホームページ(<http://www.kcfca.or.jp>)に詳しく掲載されています。市役所にチラシなども置いてあります。



ツル伸びて

涼風運ぶ 緑夏かな

環境課



南丹市立図書館

中央図書館 TEL (0771) 68-0080
八木図書室・日吉図書室・美山図書室
(休館日: 毎週月曜日・祝日)

<http://library.intra.city.nantan.kyoto.jp/>

図書館へようこそ!

No.16



イメージキャラクター「なびっと」

身近な命との出会い、本で確かめよう

水の入った田んぼから聞こえてくる楽しいカエルの大合唱♪さて、このカエルは何ていう名前か、日本には何種類のカエルがいるのでしょうか。「？」の答え探しは図書館で!

日吉図書館所蔵の『ずらりカエル』によると、日本には43種類のカエルがいるそうです。そのカエルの写真が、ずらり全員集合。普段よく見かけるのは、どのカエルなのでしょう。

庭に訪れる野鳥にも、足元の小さな草花にも、生き物の

すべてに名前があります。

「毎年この時期に見かけるけれど、何ていう名前なのかなあ」と皆さん一度は思われているのではないのでしょうか。

だったら、さあ、図書館へ! 南丹市立図書館は、赤ちゃんから高齢の方まで、皆さんの知的好奇心を応援します。

新刊紹介



『社長は食べられました』
著 山田 永
発行 集英社

敬語を正しく使うことは難しいですね。悩みすぎで、この本のタイトルのように苦笑されていませんか、人ごとではないですね。さあ、一緒に敬語力を学びましょう。



監修 千葉 とき子
発行 チャイルド本社

世界一の山、川、岩…。その迫力を十分に、見開き120cmもある大型写真で紹介している絵本です。ページを開くたび「わー」という歓声が聞こえてきそうです。

『ここがせかいいち!』

暮らしとホッと

—第1回—
消費生活情報

豊かで安心できる暮らしを目指して!

私たちは日々、多くの物を消費しながら生活しています。でも、消費生活が豊かになった反面、悪徳商法や詐欺などの被害にあつたり、多重債務に陥つたりするなどのケースが年々増加しています。

この「暮らしにホッと」コーナーでは、市民の皆さんが安心して暮らせるように、消費生活に関するいろいろな情報をお知らせしていきます。

「インターネットショッピング」は、価格が安い、便利など魅力の多いショッピング方法。でも、通信販売にはクーリングオフ制度の適用がないことをご存じですか?

返品に関する特約などの情報をしっかりチェックしてから購入の判断をしましょう!

まずはご相談を!



「悪質商法に引っかかってしまった」「訪問販売で商品購入の契約をしたが解約したい」「多重債務で返済に悩んでいる」など、消費生活に関する相談をお受けしています。
一人で悩まないで、ご相談ください。

消費生活相談窓口

南丹市商工観光課

TEL 0771-68-0050

および各支所産業建設課

京都府南丹広域振興局

商工労働観光室

TEL 0771-23-4438

・巡回相談(予約制)

毎月第2・4金曜日

午前11~12時、午後1~3時

京都府園部総合庁舎(JR園部駅から徒歩5分)

京都府消費生活安全センター

・くらしの相談

TEL 075-671-0004

・ヤミ金・多重債務相談

TEL 075-671-0044

(商工観光課)



この土地にだけ伝わる味を、ずっと宝に ～山室農産加工グループ～



「やまむろ団子」

【材料】(1うす分・約60個)

米粉(2kg)、もち粉(500g)、塩(大さじ2)、熱湯(1,800cc)、ヨモギ(350g)、サンキライの葉(120枚)、きな粉(適量)※きな粉用の砂糖、塩

【作り方】

- ① 米粉、もち粉、塩を混ぜ合わせ、熱湯を入れて丁寧にこねる。
- ② 10等分にして、丸めて薄く山形にして、上に穴をあけ、45分程蒸し器に入れて蒸す。
- ③ きねでなめらかになるまでよくつく。ヨモギ(★)を入れるときは、ここで混ぜてよくつく。
- ④ ボールに上げ、1個当たり80gぐらいの大きさにちぎり、形良く丸めて、サンキライの葉2枚で両方を挟む。
- ⑤ 出来上がったお団子をもう一度蒸し器に入れて蒸す。

★ヨモギ

ヨモギはよく洗い、炭酸でゆがく。ゆで上がったヨモギを水洗いして固く絞り、蒸し器に入れて温め、きねでつぶしておく。

※コツ!

- ・材料をよく混ぜて丁寧にこねること。
- ・蒸しむらのないように、ぴかっと光るくらいによく蒸すこと。

山室農産加工グループ
代表 松本 多美子さん
TEL : (0771) 42-3398

八木町山室に伝わる初夏の郷土食「やまむろ団子」。サンキライ(サルトリイバラ)の葉2枚に挟まれた白とヨモギの団子が、大きな竹の皮に包まれています。田植えのころに作られる素朴な団子で、きな粉をつけて頂きます。

かつては田植え仕事の合間のおやつや、手伝いに来られる早乙女さんのお土産として、山室のどこの農家でも作られていたそうです。昔人の知恵で、サンキライの葉にも竹の皮にも、殺菌作用があるとされ、農作業の忙しい折に日持ちも腹持ちも良いので重宝されてきました。

隣近所共同で田植え仕事をすることも少なくなった今では、家庭で団子を作られる機会はほとんどなく

11人で活動されている山室農産加工グループでは、この「やまむろ団子」を今に伝えようと、毎年4月

になりました。



▲くるくるっと丸めた団子をサンキライの葉で挟みます

上旬の大堰川さくら祭りや屋台に並べられるほか、地域の方から注文を受け一季節に1,000個ほど作られます。材料はすべて地元でとれたものが使われ、きな粉も会員が大豆から丁寧に手作りされているそうです。

「この地域だけに伝わるもので、ここにしかない味を絶やすのはもったいないという思いで作り続けています。こうして皆で寄ってこそできることで、1人ではとてもできません。若い方にも入っていただけると嬉しいですね」と話す代表の松本多美子さん。女性たちの優しいまなざしと温かい手が、蒸したての団子のぬくもりに重なって感じられました。

「ブランド京野菜」認証事業発足20周年を記念し、南丹地域の京野菜生産者約300人が南丹市国際交流会館に集いました（南丹地域特産物育成協議会主催）。京都青果合同株式会社の松本雄治氏は「メディアを利用した宣伝と消費者ニーズを的確に捉えた販路の開拓が必要」と講演。

2市1町の生産者3組による発表では、20年前にみず菜農家に転身された八木町の綿井幸二さんが、苦勞の体験や息子が新たな農業の担い手となった喜びを述べられました。



▲みず菜栽培20年の苦樂を語る綿井さん

「新鮮な『おいしい』京野菜農家はがんばっています」
「家庭に届ける」

（2 / 27 京野菜生産者のつどい）

みんなのひろば

まちの話題を紹介します



日吉国際交流協会臨時総会記念事業として同協会主催の「楽しい文化サロン」がとくほーる（日吉殿田活力倍増センター）で開催されました。（財）京都府国際センター登録ボランティアの方4人が海外生活の体験談や思い出、苦勞話をそれぞれ紹介。次に兵庫県篠山市の「モンゴルの里」で生活するス・ポイントクス君が、ため息の出るような見事な馬頭琴の演奏をし、妹のス・ホロンタイちゃんがかわいらしい歌声を披露。そして、南丹市在住の徐希寧さんが、韓国重要無形文化財指定の伝統的な韓国舞踊を優雅に演舞し、およそ50人が異文化芸術に触れるひとときを過ごしました。

日吉国際交流協会は同日開催された臨時総会において、3月28日に設立する南丹市国際交流協会への移行を決定し、市全域への拡大に向けた発展的な解散となりました。

「すぐそばにある異文化との出会い」

（3 / 15 第3回楽しい文化サロン）

「手足と勇気で登る15mの壁に挑戦！」

（3 / 20 親子防火クライミング教室）



▲登りはもちろん、下降するのにも勇気が要る！

山岳救助隊の訓練施設として園部消防署日吉出張所に設置された人工壁を使ってロッククライミング体験が行われました。参加した24人の親子らは指導を受けた後、赤、青、黄、緑のホールドが取り付けられた15mの垂直の壁に次々と挑戦。思うように登れない悔しさと恐怖心から泣き出す子や、「次は赤色だけで登る！」と何度も挑む子もいました。原野信孝園部消防署長は「将来消防士を目指してくれる子どもが増えることを期待します」と話されていました。



▲静と動が織り成す優雅な韓国舞踊を披露する徐さん



▲「被告人は有罪か？」自分の考えを出し合う参加者

裁判員制度を理解し、評議を模擬体験する機会として、京都弁護士会による「裁判員制度を知ろう」が2月28日に南丹市国際交流会館で開催されました。参加者およそ20人が、ビデオで事件の概要を見た後、被告人が有罪か無罪か、有罪だとしたらどんな刑にするべきかを評議しました。参加した園部町の男性は「評議の場を体験したことは良い経験になった。自分がもし裁判員に選ばれたら、責任は重いが参加しようと思う」と感想を述べられました。

(2/28 裁判員制度を知ろう)

「あなたの視点、感覚を裁判に反映」

男女が共に尊重し合える男女共同参画社会の実現を目指すフォーラムが南丹市国際交流会館で開催され、園部女性の館が着物リフォーム・さをり織りファッションショーでオープニングを華やかに飾りました。中央大学法学部教授の広岡守穂氏による『妻が僕を変えた日』と題した講演では、「結婚して10年、妻の『自分育て』のチャンスを奪ってはいけない、自分以外の誰が妻を支えてやれるのかとやっと気付けた」と参加者に語られました。



▲「妻、母だから」との重責が妻を苦しめたと話す広岡さん

(3/8 第3回南丹市男女共同参画フォーラム「キラリなたん!」)

「『自分を育てる時間』互いに応援」

「風を読み、鳶トビを見て操る大空の競技」

日本パラグライダー協会公認のパラグライダーチャレンジリーグ第1戦が、南丹市・亀岡市上空で繰り広げられました(パースパラグライダースクール・八木町観光協会主催)。携帯型GPSを用いて定められたポイントを経由しながら、時間や距離を競ってゴールを目指す競技で、競技者には地形や気象条件の観察力、判断力が問われます。結果、全地点を通過した選手はありませんでしたが、山すそを優雅に舞う色とりどりのパラグライダーに、立ち止まって空を見上げる人々の姿がありました。



▲上昇気流を捕まえて高く、長く飛行

(3/15 JPA公認「京の都カッパ」2009)

「日常使いの中にある美を求めて」



▲時の流れを忘れるような屋根裏の展示空間

『「用の美の空間2009」～京都南丹地域にとけこむ工芸品～』と題した工芸作品展が美山かやぶき美術館で開催されました。南丹地域ゆかりの職人による陶芸や木工などの作品や京都伝統工芸大学の学生による仏彫、漆芸などの作品が、築150年に及ぶ北山型入母屋づくりのかやぶき民家の館内に並べられました。屋根裏にも展示し、明かりや空間を使って趣を演出。若手職人による技の実演(土、日曜日のみ)、工芸品の販売もあり、大阪などの遠方からはるばる来られた方の姿もありました。

(4/15 26 京都伝統工芸職人展)

なんたんミュージアム -14-

―南丹市立八木小学校―

※担任の先生、担当教科の先生の
講評を掲載しています。

「スポンジポップ」

仲野 玲菜さん (5年)



▶大好きなキャラクターを画面いっぱいに生き生きと表現できました。今にも声が聞こえそうです。

「海ぞくポケット」

松本 和樹さん (6年)



▶かみなりトケッポの話の様子を生き生きと切り絵で表しました。色使いも工夫し、丁寧に仕上げました。

「うちゅう」

角山 翔太朗さん (5年)



▲広い広い宇宙へ向かって飛び立っていくロケットの勢いが伝わってくる夢いっぱいの作品です。

「おひさまパン」

坂田 玲慧さん (6年)



▲細かい所まで丁寧にカッターで切り抜き、カラフルで楽しい切り絵の作品ができました。

編集後記

5月の季語に「薫風(くんぷう)」という言葉があります。初夏の薫りをのせて新緑の間から吹いてくるさわやかな風のこと。なんともかわいらしい言葉だと思いませんか？自分が表現したいことを言葉に置き換える難しさは記事作成時に痛感します。でもほったちり当てはまる言葉が見つかったときの気分は痛快です。

(A)



市の花 さくら 市の木 ふな 市の鳥 オオルリ

森・里・街がきらめくふるさと 南丹市



- 総人口：34,965人(-169)
(男：16,798人・女：18,167人)
(-107) (-62)
- 世帯数：13,434世帯(-68)
(平成21年4月1日現在)
()内は前月比

●八木町
ひろせ 広瀬 優大くん (1歳4カ月)

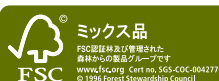
「元氣」ですくすく大きくなつてね」
(ついでにはあはよじ)

写真掲載の応募をお待ちしています。(応募数によっては順番待ちになることがあります) 詳しくは情報推進課広報広聴係まで

広報
なんたん

編集・発行：南丹市役所 企画管理部情報推進課
〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47

TEL:0771-68-0019 FAX:0771-63-0653
URL: <http://www.city.nantan.kyoto.jp>
e-mail: jouhou-s@city.nantan.kyoto.jp



本紙は環境への配慮から、森林認証紙に、ソイインキ(大豆油)で印刷しています。